

**三菱UFJニコス、常陽銀行と提携！
来春デビューの「Visaデビットカード」の発行業務を受託！**

～「カード発券」「売上請求」「Webサービス」等の業務を担い、キャッシュレス化を加速～

三菱UFJニコスはこの度、常陽銀行（茨城県水戸市、頭取：寺門一義）と、平成29年3月に同行が会員募集を開始する「Visaデビットカード」の発行業務を受託することで合意しました。

新カードは、ショッピングなどでの利用ごとに、会員指定の口座から代金が即座に引き落とされる“即時払い式”カードで、国内外約3,800万のVisa加盟店（ネット通販含む）で24時間365日ご利用いただけます。また、Visaロゴが表示された海外ATMでの現地通貨による預金引き出しも可能となっているものです。

なお、新カードでは、発行者である常陽銀行が会員募集や口座情報管理、会員からの照会対応などを担い、当社は永年にわたりクレジットカード事業で培ってきたノウハウ・システムを活かし、カード発券や売上請求、Visaとの精算業務、Webサービスなどを受託するものです。

当社は今後も、「Visaデビットカード」の受託業務を積極的に展開し、安全・安心・快適なキャッシュレス決済の環境整備を推し進めていきたいと考えているものです。

<商品概要>

ブランド	Visa
申込対象者	常陽銀行の普通預金口座をお持ちの個人および個人事業主
機能	① 国内外約3,800万のVisa加盟店※（ネット通販含む）でのショッピング1回払い即時決済 ※一部利用できない加盟店あり。一部の利用分で即時引き落としとならない場合あり。 ② 海外預金引き出し（海外ATMでの現地通貨引き出し）
取扱開始日	平成29年3月（予定）